



～復興支援道路～

みやぎ県北高速幹線道路事業だより



第10号 平成29年9月25日発行

9月になり、秋の気配を感じてきました。今年の夏は雨が多く、各現場で工程管理に苦労しましたが涼しくなり、これから益々、進捗を上げていきたいと思えます。

また、台風シーズンとなりますが、各現場しっかり対策を行って参ります。今月号は、前月に引き続き「現場で働く人達の御紹介」と佐沼工区で工事が始まった「1号橋下部工事の案内・紹介」をしたいと思えます。

現場で働く人達の御紹介

(株)只野建設 西條 正洋さん

今月号の、みやぎ県北道路の「現場で働く人達」は中田工区の盛土整正・補強土壁・排水関係の工事をしている只野建設の西條代理人の紹介です。只野建設は登米市内（旧豊里町）の業者さんです。



- 氏名 西條 正洋
- 年齢 48歳
- 趣味 ドライブ



■：県北道路に懸ける思い

県北幹線道路により東北道の内陸部と三陸道の沿岸部が結ばれることによって物、人の流れが一層円滑になり震災の復興を早める基幹路線となります。沿岸部と隣接する登米地域は震災時には、避難施設の受入場所となりスムーズな登米地域内移動を可能にする県北幹線道路は必要です。

■：現場のやりがい・大変さ

本工区内には他工事が混在しており、他業者との工程調整が必須であるとともに、工事においては安全第一で作業します。

当社の担当区間（約1.9km）内に農業用水路として10箇所横断管渠を設置します。現在盛土の下に埋設されている仮設の水路を撤去し横断管渠を新たに設置することになります。

大事な水田の排水路ですので安全に気をつけ施工します。

■：現場からのメッセージ！！

工事に於きましては道路の片側通行、迂回路等に御協力お願いいたします。

地元登米市の会社として東日本大震災以降、三陸道の工事、沿岸部の道路、農地復旧に携わってまいりました。このたびは県北道路の現場に於いて今まで得た知識と経験を活かし安全、迅速、確実な工事をを行います。

工事の迅速な施工の為、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

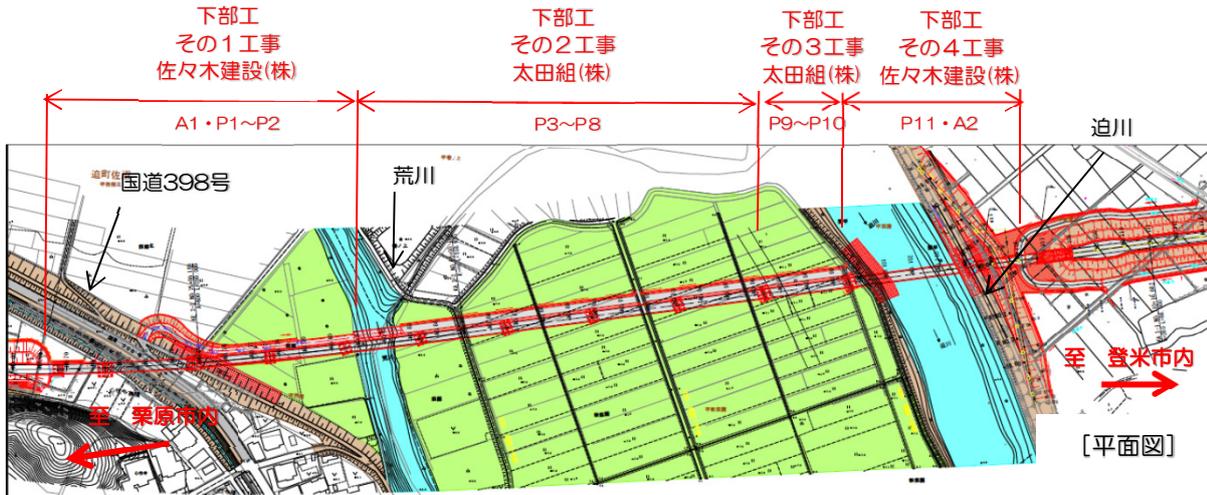


1号橋（仮名）下部工の工事開始について

みやぎ県北道路佐沼工区で、1号橋（仮名）下部工工事に着手しました。
 工事の際は、工事車両の出入り等でご迷惑をおかけしますが御配慮、御協力の程よろしくお願ひします。



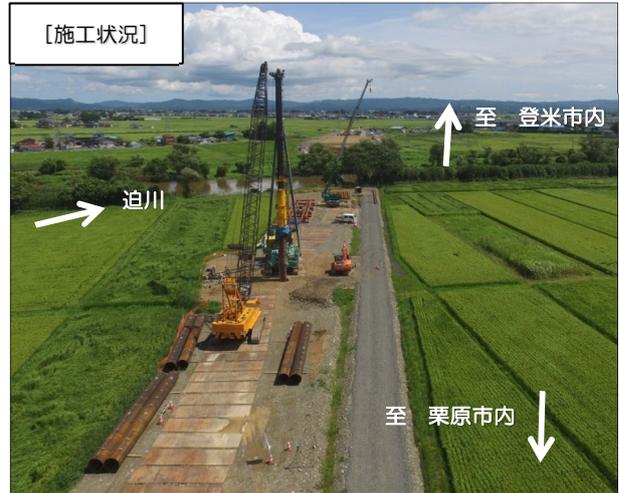
[位置図]



[平面図]



[全景イメージ]



[施工状況]

1号橋は、「迫川」、「荒川」、「国道398号」を渡る橋となります。
 それにより、橋長L=741mの長大橋となり、宮城県で2番目に長い橋となります。 ※高速道路を除きます。

お問い合わせはこちらまで

宮城県東部土木事務所登米地域事務所 道路建設第二班

〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5

電話：0220-22-5115

E-mail：et-tmdbkk2@pref.miyagi.jp



宮城県土木部